

東西南北県人往来⑥

全国で活躍する県人の皆さんが集う各県人会の成り立ちや様子、あるいはふるさと徳島の懐かしの思い出などを、県人会ごとに自由に語っていただくコーナーです。

軽快な人生をゆっくりと、そしてアグレッシブに

に気を許し合う仲間になって

本淨嘉章

愛媛徳島県人会会長
徳島県人会全国連合会 会長



経歴：上板町出身 阿波高校、徳島大学工学部卒 三浦工業株式会社入社、常務取締役水処理事業本部長、生産事業本部長、三浦美術館副館長等歴任後定年退職、愛媛徳島県人会会長、徳島県人会全国連合会会長
趣味：陶芸（陶芸クラブ泥酔会世話人、愛媛アマチュア陶芸連盟会長）、観世流謡曲、ゴルフ、ピアノ（65歳の手習い中）ほか

愛媛に県人会が組織されてから15年目を迎える。毎月行われる幹事会には10名程の方が来られるが、皆さんの話を聞かせてもらうのは本当に楽しいものである。

故里徳島を出て、企業などに勤められ、後に若くして事業を立ち上げた方の話からは、誠実に生きることの大切さを教えられる。大きい組織の中で今も活躍している人達からは、大きく変化し続ける社会の動きが伝わってくる。徳島を故郷に持つと云うだけの間柄が、お互いに気を許し合う仲間になっていくのを体感している。

愛媛の県人会会長をお引き受けしてもう9年目になる。その間、文字通り、皆さんから助けられっぱなしである。基本的に利害に全く関係のない県人会と云う集団では、人の言動には束縛が働かない。それだけに人の生き様、人間性が顕わになるのも非常に勉強になる。数年のこの経験から、「人の本性は善である」ということを改めて思う。

徳島県人会全国連合会も誕生してはや7年になる。各地の徳島県人会を繋ぐ組織にしようと、手弁当で奔走された香川徳島県人会の川崎さんを始め、諸先輩のご努力に敬意を表してやまない。昨年3月11日の東日本大震災の状況を見ると、その存在意義のひとつを提示された気がする。

徳島県人会全国連合会も誕生してはや7年になる。各地の徳島県人会を繋ぐ組織にしようと、手弁当で奔走された香川徳島県人会の川崎さんを始め、諸先輩のご努力に敬意を表してやまない。昨年3月11日の東日本大震災の状況を見ると、その存在意義のひとつを提示された気がする。

賓の皆さんでの阿波踊りでお開きになる。身も心も浮き立たせてくれるリズムは、比類ない徳島の宝である。今はどうかは分からないが、子供の頃、上板町高瀬では毎年夏にご先祖の供養の地藏盆踊りがあった。色とりどりの提灯に照らされた屋台の周りを、老若男女が囲んだものだが、最後は阿波踊りだった。自分でいうのもなんだが、私は阿波踊りがうまい。その頃のよう見まねの踊りのお陰だと思っている。その後、学生時代には紺屋町の演舞場などで踊ったのも懐かしい。だが、ともに阿波踊りを教わったのは、愛媛に四宮生重郎師に来ていただいた時である。師の軽快な身のこなしは、そのまま柔軟な生き方を示してくれている。師から頂いた色紙に「動機は転機を起こすチャンスでござ

る」と書かれている。師の阿波踊りの如く、元気で、軽快な人生をゆっくりと、そして出来る限りアグレッシブに送りたいと思っている。

Memo 愛媛徳島県人会

愛媛徳島県人会は平成10年に発足し、今年で15年目を迎えようとしている。毎年の総会には100名近くの会員のご参加をいただき、にぎやかに、和やかに会員相互の交流の場となっている。毎月一回の幹事会、花見会、ゴルフなどの親睦の場を持っている。

連絡先：〒790-0003 松山市三番町4-8-3 阿波銀行株松山支店内
愛媛徳島県人会事務局 TEL089-931-8241